

正願寺通信

- 正願寺主蘭盆会法要「案内」
- お盆のお参りについて
- 「いま、親鸞を語る」
- YouTubeを「賢く」ご覧ください

この『正願寺通信』は、ご縁のあるごなたにもお配りします。ご希望の方は、ご連絡ください。



発行者: 真宗大谷派 正願寺 住職 三保谷 順
〒442-0862 豊川市市田町北之坪1-1
Tel 0533-86-3659 FAX 86-3668
Mail mipomail@cream.plala.or.jp

疑謗為縁

疑謗を縁と為す

仏は人間の苦を
救うのではない
苦悩の人間を
救うのである

今回の言葉は、かなり以前にも紹介したことのあるものです。仏教という教えを的確に表しています。言葉そのものは、安田理深という仏教者のものです。1900年兵庫県の在家の生まれです。若い頃、哲学やキリスト教などを学びますが、金子大栄という方の著作に触れて親鸞思想に目覚め、大谷大学へ入学。得度をしますが、お寺には入り

ませんでした。晩年は私塾相應学舎を主宰し、多くの念佛者を育てました。その方の言葉です。

仏教という教えを端的に表していますが、同時に私たちが、仏教という教えを取り違えているところでもあります。私たちはこの苦悩が無くなれば、と考えます。その苦悩が病気の苦しみであれば、この病気が治れば、と考えてしまいます。しかし仏教は、苦悩の原因は病気ではありません、あなた自身なのです、と説きます。ここに私たちの大きな取り違いがあるのです。この言葉は、そのことを端的に教えているのです。次号はもう少し詳しく……。

真宗入門

御命日のつどい「案内」

7月のテーマ

超人門

「お盆で何たるか」

仏教行事の中でも、最も身近な行事がお盆でしょう。でも、そもそもお盆で何なの？ ご先祖様が帰ってくるって言うけど、それってホント？。帰ってきてどこにいるの？。身近な行事だけど、実はあまり知っていないのかも。そんな素朴な疑問を考えてみましょう。知れば、仏教が説く広い命の世界が見えてきます。御命日のつどいは、どなたでも気軽に御参りできる「つどい」です。お数珠と『浄土真宗学習ノート』・勤行本だけお持ちいただければ大丈夫。日時は28日午前10時30分から11時40分までです。なお、『浄土真宗学習ノート』をお持ちでない方には、当日プレゼントしています。是非この機会にお参りください。

行事のご案内

7月の行事

本堂仏具のおみがき

7月に勤まります正願寺主蘭盆会法要に向けて御仏具のおみがきとお掃除をします。

「おみがき」とは、主に真鍮製の仏具の汚れを磨いて取り、綺麗な御仏具で法要をお迎えるための行事です。お掃除等もあります。汚れても大丈夫な服装でご参加ください。始まり時間は目安です。1時間ほどで終わります。その後、お茶とお菓子の茶話会があります。初めての方もお気軽にお越しください。お友達もできます。

日時 7月8日(月)

午前9時から

1時間ほど



正願寺主蘭盆会法要

「お盆」と言われている行事は『盂蘭盆経』というお経に説かれていることが元になっています。

お釈迦様の弟子の目連と言われる方がおられました。釈迦十弟子の一人で、深い悟りの境地に至ることができた方です。その方が、ある時亡くなった自分の母親の事を思うところからこのお経は始まります。大切な人を思う時、私の心の奥底に光が届く、そういう物語です。その届いた光は、柔らかく暖かい光ではなく、鋭く目連の闇を破る光でした。悟ったはずの目連を照らす光とは……。 私たちも亡くなった大切な方たちの事を想い、正信偈を一緒にお勤めしましょう。お盆の事については今月のご命日のつどいでお話しします。どうぞ是非お参りください。



正願寺ではお経の通り7月に盂蘭盆会を勤めております。日時は左記のとおりです。午後1時から受付が始まります。正願寺の山門から入られて、本堂左側にある門徒会館に受付がありますので、そちらにお志を願います。金封の書き方は「盂蘭盆会志」となります。1時30分から勤行となります。30分ほどのお勤めの後、引き続き法話がございます。分かりやすいお話をさせていただきます。冷房の効いた本堂の中で、ゆっくりとお参りください。午後3時30分ごろの終了を予定しております。

日時 7月15日(月・祝)
午後1時30分

法話 鈴木 聡師
(安城市明水寺住職)

8月の行事

境内墓地永代供養墓

正願寺浄苑でのお盆経

正願寺境内の「合同永代供養墓」と正願寺浄苑の「総墓」

で、それぞれ左記の日時に永代供養の方へのお盆のお勤めをいたします。正願寺浄苑「総墓」でのご法要の時間が以前と変わっています。ご注意ください。

●正願寺境内墓地

「合同永代供養墓」

8月10日(土) 午後5時



●正願寺浄苑

「総墓」

8月10日(土)

午後6時30分



お寺でのお参りについて

各ご家庭へのお盆のお参りの日取りについては、『正願寺通信』5月号でご案内したとおりです。しかし、この3

年新型コロナウイルス流行ということで、毎年お盆の法要にお伺いしていたご家庭が、一時取り止めになったり、日時が変更になったりという方たちがおられます。そのようなご家庭は今回のスケジュールから漏れている場合があります。間もなくスケジュールが確定します。早々にお寺までご確認をお願いします。

その他のご案内

「いま、親鸞を語る」YouTubeを「ご覧ください」

東本願寺はいろいろな方と「親鸞」をテーマに語り合ってきました。今回、伊藤比呂美氏(詩人)・高橋源一郎氏(作家)・中島岳志氏(東京工業大学教授)の3人の方から、それぞれの親鸞聖人との出遇いを語るトークセッションが開かれました。その内容がYouTubeで公開されています。スマホで見られます。



真宗入門講座ご案内

東三河教化センター主催の「真宗入門講座」が開かれています。以前から「親鸞教室」として開催されていたものです。この7月から今年度が始まりやすいお話しです。

期日

7月より翌年5月まで

毎月上旬 全9回

時間

午後1時30分～3時30分

講師

7～9月 安藤伝融先生

「正信偈」コース

10～12月 伊奈祐諦先生

「他力に生きる」コース

3～5月 柳野明仁先生

「御伝鈔」コース

会場

豊橋別院1階研修室

会費

1コース(3回分) 千円

自家用車でいかれる方には、無料駐車券が出ます。

申込用紙がお寺にあります。詳しくはお寺まで。

正願寺での町内行事「盆踊り」開催のご案内

コロナ流行以前まで、中学校グラウンドにて実施されていきました市田町内会主催の「盆踊り」が、正願寺駐車場で開催されることとなりました。8月11日(日) 18時30分からです。飲み物の販売やゲームコーナーもあるそうです。お盆のお墓参りの方の駐車場は確保してあります。

あしがき

最近、正願寺の近くで火事がありました。夜の火事は近くに見える、と聞いてはいましたが、まさにそうでした。本当に火事は怖いですね。



ようやく梅雨入りしましたね。梅雨の思ひ出は、しとしと降る雨が、気温を下げてくれ、雨の匂いを感じながら縁側で遊んだり本を読んだり楽しんでた子供の頃。兄弟それぞれの友達が来た日は本堂の縁、鐘撞堂も遊び場になって。

